

平成18年度
伊丹市小学生・中学生および保護者の
食生活に関するアンケート調査

結果報告書

平成18年10月

伊丹市教育委員会

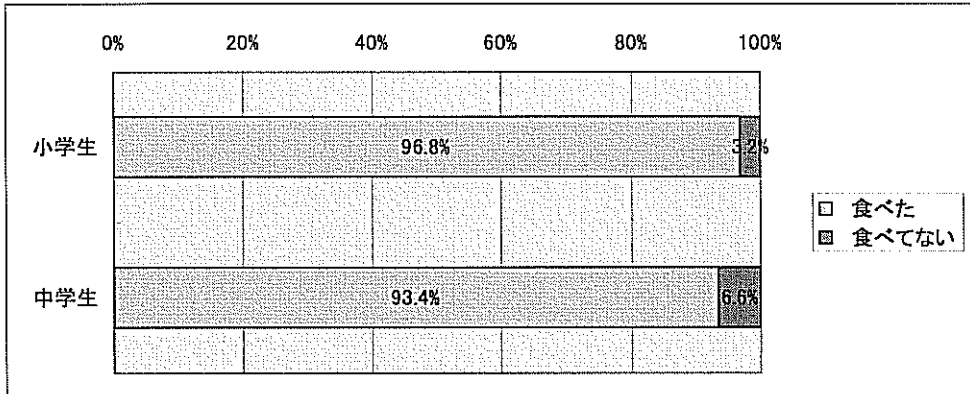
◆調査の概要◆

- ・調査目的 本市における児童・生徒およびその保護者の食生活の実態を調査し、児童・生徒や保護者の実態や関心等を把握することにより、「伊丹市教育ビジョン」(学校教育編)の策定に資する。
- ・調査地域 伊丹市全域
- ・対象者 市内小学校2・4・6年生、中学校全学年及び保護者
- ・調査期間 平成18年6月1日(木)～6月30日(金)
- ・調査方法 調査票による本人記入方式
ただし、小学校2年生については有岡小・桜台小では担任による聞き取り調査。
- ・回収数 小学生592通(男子303通 女子289通)(回収率100%)
中学生558通(男子283通 女子275通)(回収率100%)
小学生保護者575通(回収率97,0%)
中学生保護者507通(回収率90,9%)

食育小・中学生アンケート

問1 今朝、朝食を食べてきましたか。

	小学生	中学生
食べた	573	520
食べてない	19	37
	592	557



考察

「朝食を食べてきましたか」という設問に対して、小学校児童の96.8パーセント、中学校生徒の93.4パーセントが「食べた」と答えている。中学校の方が、「食べた」割合が、3.4パーセント低下している。

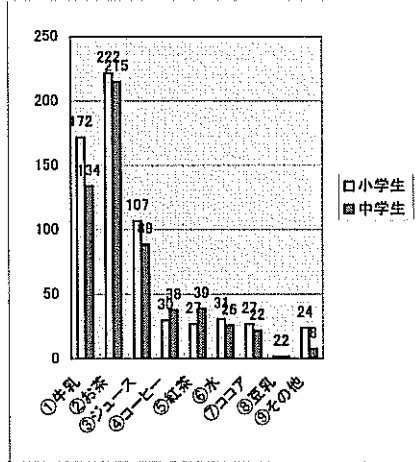
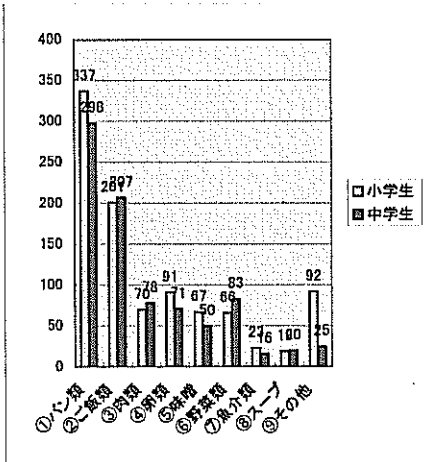
問2 食べた人は、何を食べましたか(複数選択可)

1 食べ物

	小学生	中学生
①パン類	337	298
②ご飯類	201	207
③肉類	70	78
④卵類	91	71
⑤味噌	67	50
⑥野菜類	66	83
⑦魚介類	23	16
⑧スープ	19	20
⑨その他	92	25
	966	848

2 飲み物

	小学生	中学生
①牛乳	172	134
②お茶	222	215
③ジュース	107	89
④コーヒー	30	38
⑤紅茶	27	39
⑥水	31	26
⑦ココア	27	22
⑧豆乳	2	2
⑨その他	24	8
	642	573

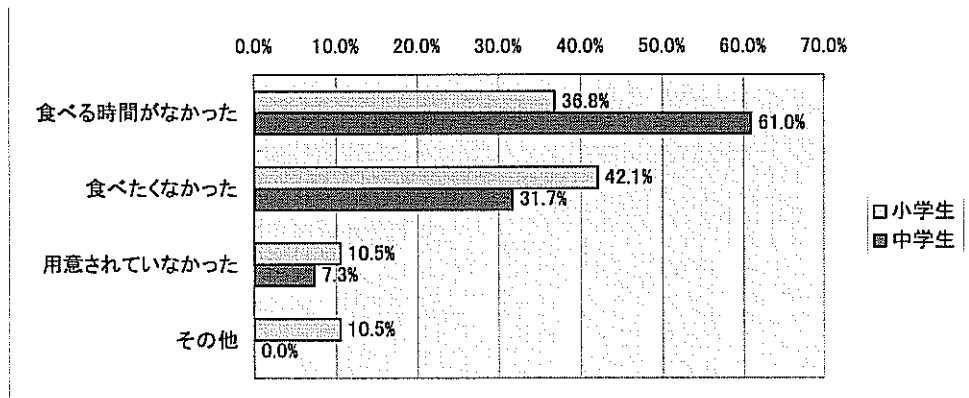


考察

朝食の内容を見ると、小中学校ともご飯より、パンの割合が高い。また、飲み物は、小中学校とも、パン食との組み合わせと考えられる、「牛乳」「ジュース」が多く、次いで、ご飯類の「お茶」が続いている状況が伺える。

問3 今朝、朝食を食べなかった理由はなんですか。(○は1つ)

	小学生	中学生
食べる時間がなかった	7	25
食べたくなかった	8	13
用意されていなかった	2	3
その他	2	0
合計	19	41

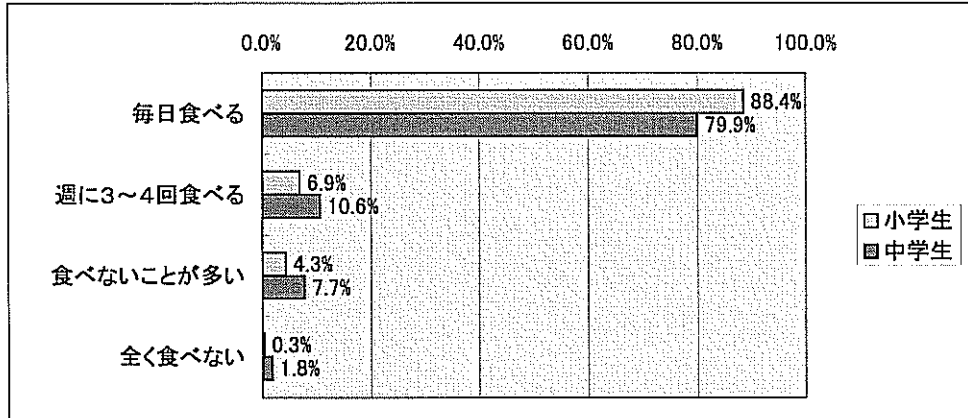


考察

朝食を食べなかった理由は、小学生は、「食べたくなかった」が1位で、次いで、「食べる時間がなかった」となっているが、中学生は、「食べる時間がなかった」が、食べない理由の1番であり、続いて「食べたくなかった」となっている。

問4 毎日、朝食を食べますか。(〇は1つ)

	小学生	中学生
毎日食べる	513	446
週に3~4回食べる	40	59
食べないことが多い	25	43
全く食べない	2	10
	580	558



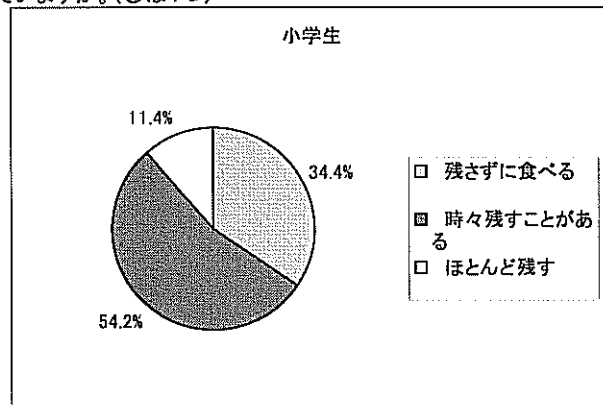
考察

平成16年度伊丹市学習到達及び学習意識調査における、「毎日朝食を食べますか」という設問に対して、「毎日食べる」と回答しているものは、伊丹市の小学校では、70.5パーセント、全国では、76.0パーセントであったが、今回は、88.4パーセントと増加している。この傾向は、中学校においてもみられ、平成16年度は、伊丹市が66.0パーセント、全国が70.6パーセントであったのに対して、今回は、79.9パーセントとなっている。「全く食べない」は、小学校では、平成16年度の5.9パーセントから、0.3パーセントと大きく減少し、中学校においても同様に、5.8パーセントから1.8パーセントと大きく減少している。

(小学生のみ)

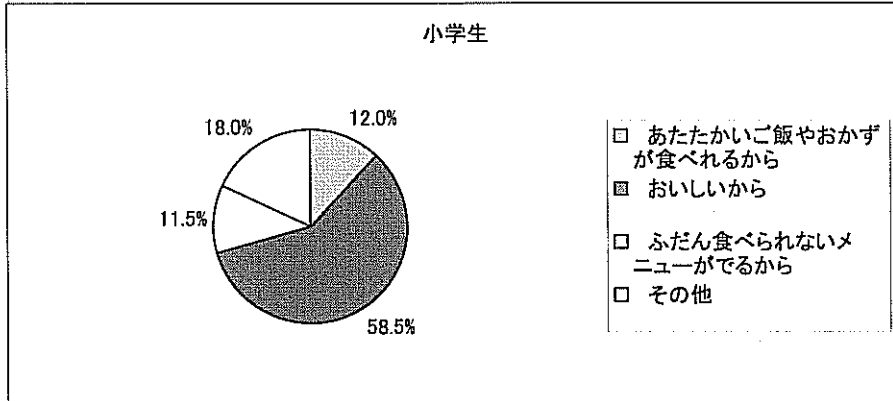
問5 あなたは、給食を残さずに食べていますか。(〇は1つ)

	小学生
残さずに食べる	203
時々残すことがある	320
ほとんど残す	67
	590



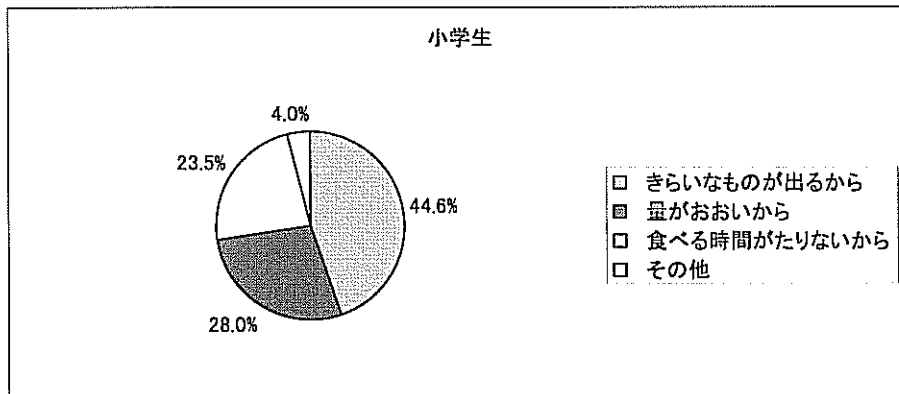
問6 問5で1(残さずに食べる)と答えた人に聞きます。
残さずに食べる理由は何ですか。(〇は1つ)

	小学生
あたたかいご飯やおかずが食べれるから	24
おいしいから	117
ふだん食べられないメニューがでるから	23
その他	36
	200



問7 問5で2(時々残すことがある)・3(ほとんど残す)と答えた人に聞きます。残すことがあるのはなぜですか。(〇は1つ)

	小学生
きれいなものが出るから	169
量がおおいから	106
食べる時間がたりないから	89
その他	15
	379



・給食について(小学生のみ)

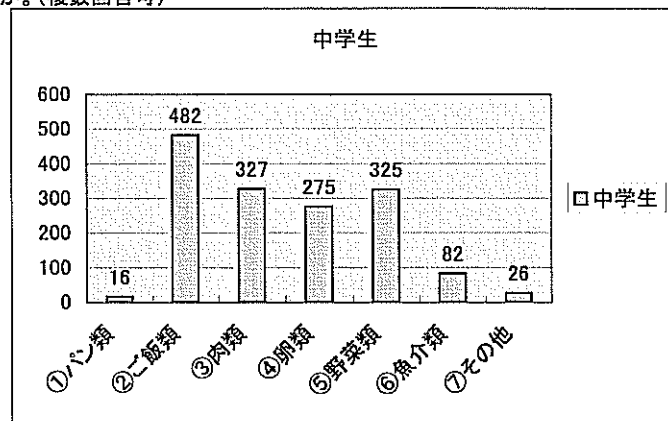
考察

給食を「残さず食べる」という児童は、34.4パーセントであり、その理由として、58.5パーセントが「おいしいから」と答えている。また、「時々残すことがある」「ほとんど残す」と回答した児童は、65.6パーセントと過半数を超え、その理由として、「嫌いなものが出るから」44.6パーセントが一番多く、次いで、「量が多いから」28.0パーセント、「食べる時間がたりないから」23.5パーセントの順となっている。

(中学生のみ)

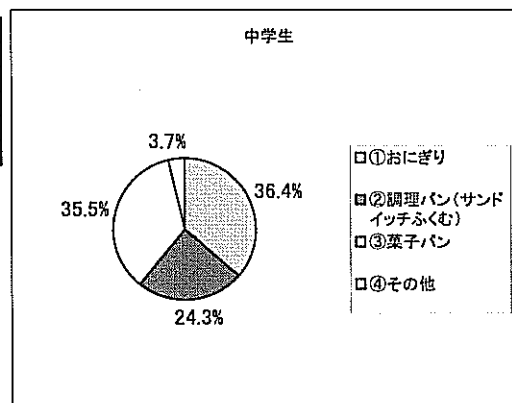
問5 今日の昼食は、何ですか。(複数回答可)

お弁当を持参した人	
	中学生
①パン類	16
②ご飯類	482
③肉類	327
④卵類	275
⑤野菜類	325
⑥魚介類	82
⑦その他	26
	1533



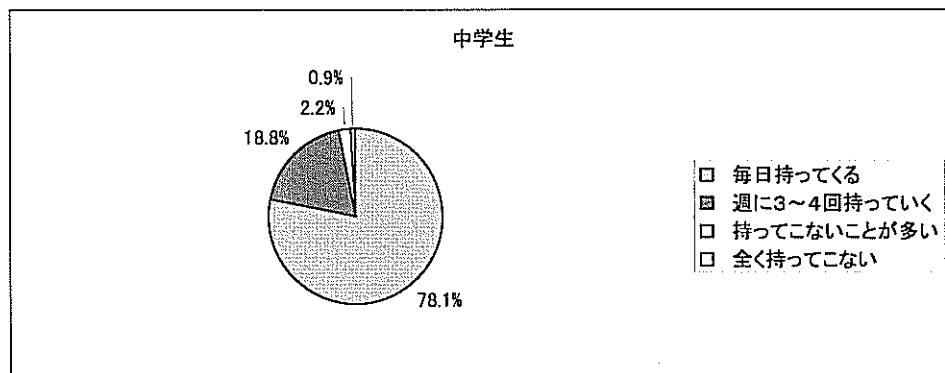
お弁当以外の人

	中学生
①おにぎり	39
②調理パン(サンドイッチふくむ)	26
③菓子パン	38
④その他	4
	107



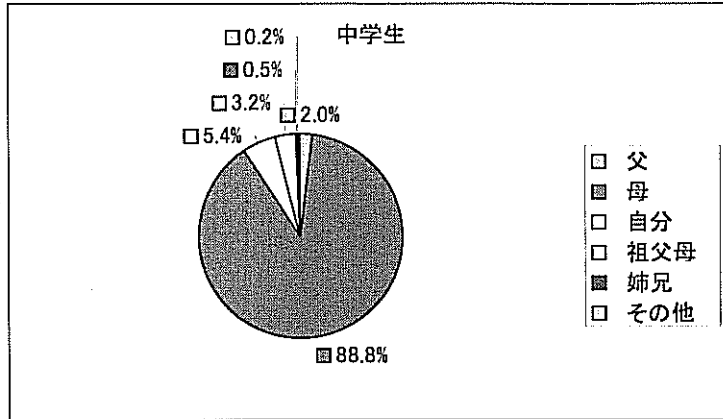
問6 あなたは、ふだん弁当を持ってきますか。(〇は1つ)

	中学生
毎日持ってくる	436
週に3~4回持っていく	105
持ってこないことが多い	12
全く持ってこない	5
	558



問7 弁当は誰が作りますか。(複数選択可)

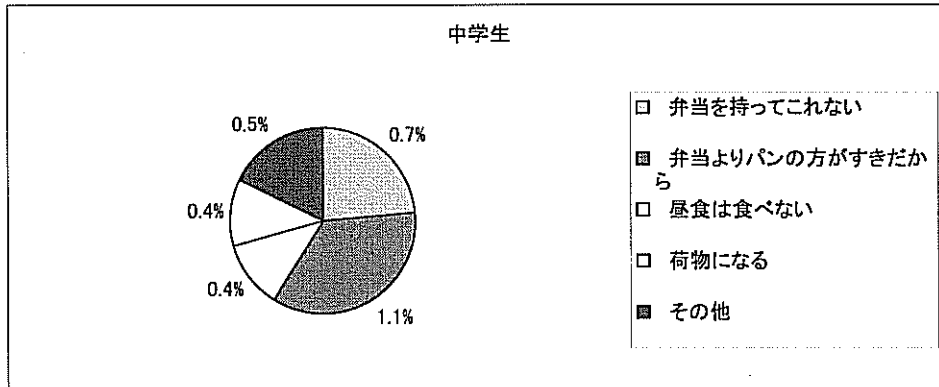
中学生	
父	12
母	530
自分	32
祖父母	19
姉兄	3
その他	1
	597



【弁当を「持ってこないことが多い」「全く持ってこない」と答えた人に聞きます。】

問8 弁当を持ってこない理由は、なぜですか。

中学生	
弁当を持ってこれない	4
弁当よりパンの方が好きだから	6
昼食は食べない	2
荷物になる	2
その他	3
	17
回答数	558



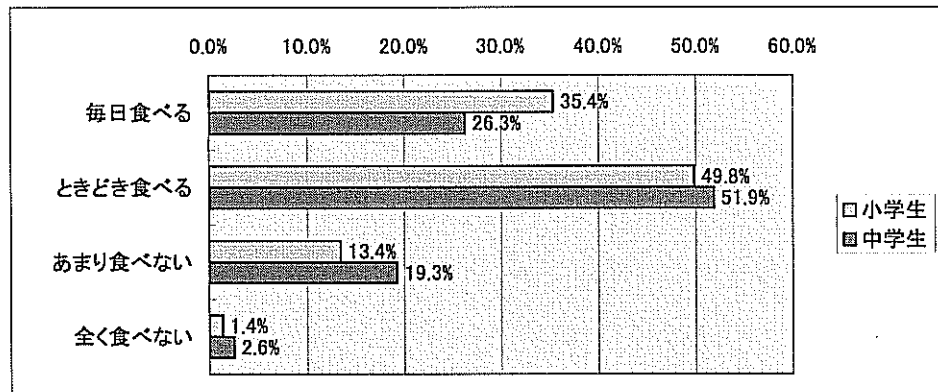
・弁当について(中学生のみ)

考察

弁当を「毎日持ってくる」「週に3~4回持ってくる」と答える生徒は、約97パーセントであり、その約88.8パーセントのものは、「母」親に弁当を作ってもらい、自分で作る生徒は、5.4パーセントである。弁当の中身は、主食は、「ご飯類」が多く、副食として、「肉類」「野菜類」「卵類」となっている。弁当を「持ってこないことが多い」「全く持ってこない」と答えたものは、3.0パーセントであり、その理由は、「弁当よりパンの方が好きだから」1.1パーセント、「弁当をもってこれない」0.7パーセントとなっている。

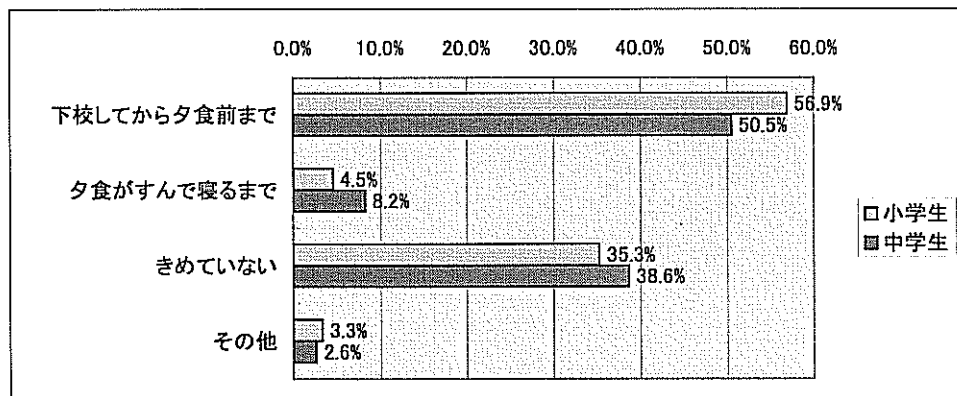
問8 おやつを毎日食べたり、飲んだりしますか。(〇は1(中学生は問9))

	小学生	中学生
毎日食べる	208	134
ときどき食べる	293	264
あまり食べない	79	98
全く食べない	8	13
	588	509



問9 おやつはいつ食べますか。(〇は1つ)(中学生は問10)

	小学生	中学生
下校してから夕食前まで	326	251
夕食がすんで寝るまで	26	41
きめていない	202	192
その他	19	13
	573	497

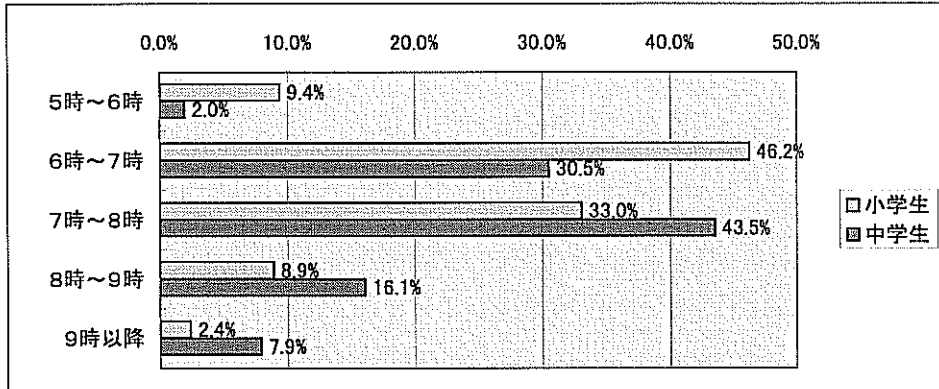


考察

小学校の85.2パーセント、中学校の78.2パーセントの児童生徒が、おやつを「毎日食べる」「ときどき食べる」と答え、それぞれ、56.9パーセントと、50.5パーセントの児童生徒が、「下校してから夕食前まで」と時間を決めているが、小学校の35.3パーセント、と中学校の38.6パーセントのものが、「きめていない」と答えている。

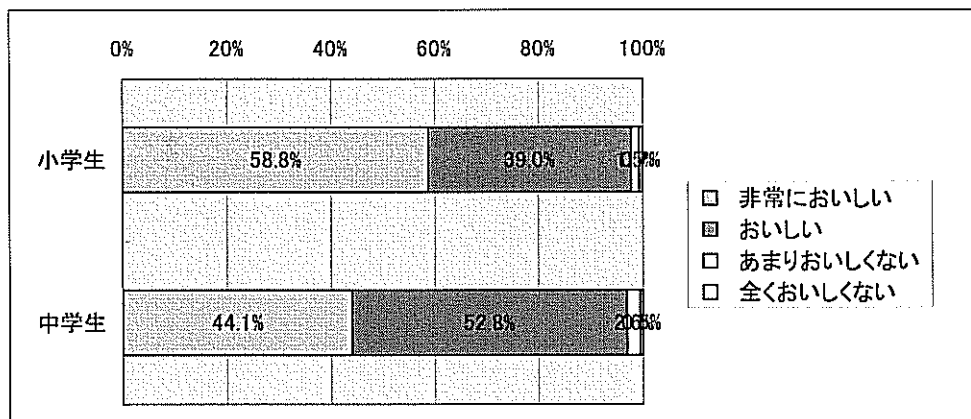
問10 いつも夕食は、何時頃食べますか。(○は1つ)(中学生は問11)

	小学生	中学生
5時～6時	55	11
6時～7時	270	169
7時～8時	193	241
8時～9時	52	89
9時以降	14	44
	584	554



問11 夕食はおいしいですか。(○は1つ)(中学生は問12)

	小学生	中学生
非常においしい	345	242
おいしい	229	290
あまりおいしくない	9	14
全くおいしくない	4	3
	587	549

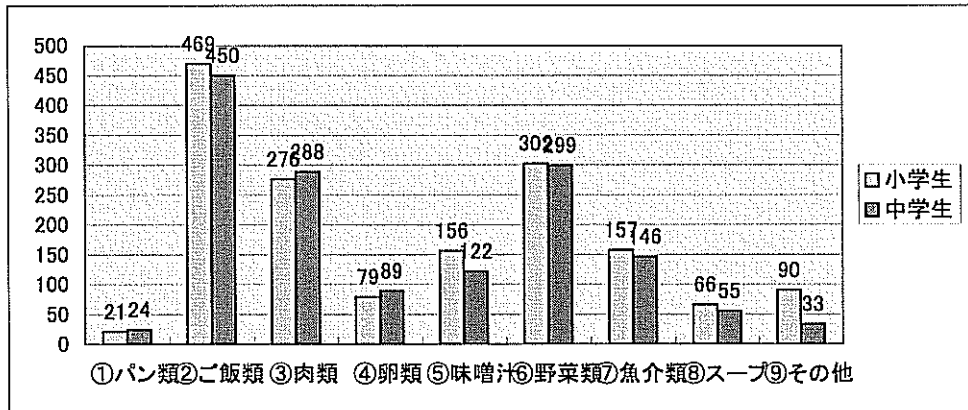


考察

夕食を食べる時間は、小学生では、「6時～7時」が46.2パーセントで1番多く、次いで、「7時～8時」の33.0パーセント、「5時～6時」の9.4パーセント続いている。これに対して、中学生は、「7時～8時」が一番多く、次いで、「6時～7時」の30.5パーセント、「8時～9時」の16.1パーセントとなっており、「9時以降」と答えるものが、7.9パーセントとなっている。夕食はおいしいですかという設問に対して、「非常においしい」「おいしい」と答えたものが、小学生の97.9パーセント、中学生の96.9パーセントであった。

問12 きのうの夕食は何を食べましたか。(複数回答可)(中学生は問13)

	小学生	中学生
①パン類	21	24
②ご飯類	469	450
③肉類	276	288
④卵類	79	89
⑤味噌汁	156	122
⑥野菜類	302	299
⑦魚介類	157	146
⑧スープ	66	55
⑨その他	90	33
	1616	1506

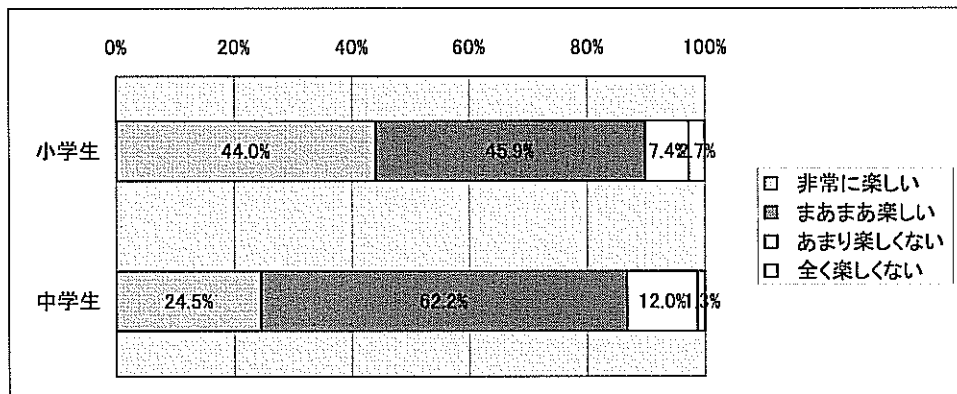


考察

夕食の内容を見ると、小中学校とも「ご飯類」が多く、副食として、「肉類」「野菜類」が多くとられているが、魚介類は、少ない。

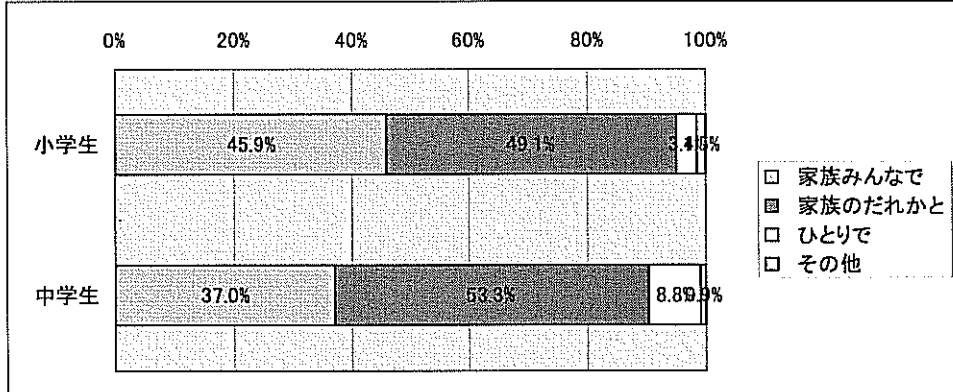
問13 夕食の時間は、楽しいですか。(○は1つ)(中学生は問14)

	小学生	中学生
非常に楽しい	256	131
まあまあ楽しい	267	333
あまり楽しくない	43	64
全く楽しくない	16	7
	582	535



問14 夕食は誰と食べていますか。(〇は1つ)(中学生は問15)

	小学生	中学生
家族みんなで	269	206
家族のだれかと	288	297
ひとりで	20	49
その他	9	5
	586	557

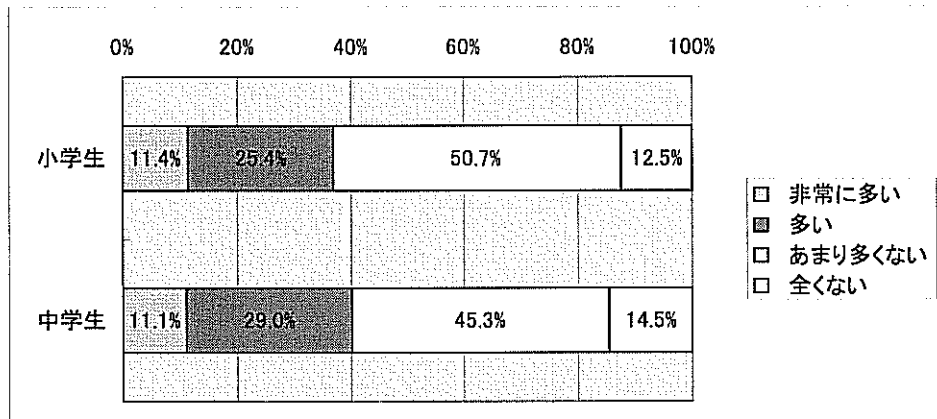


考察

小学校の45.9パーセントが「家族みんなで」夕食を食べると答えているが、中学校になると、37.0パーセントとその割合が下がるが、「家族の誰かと」まで含めると、小学校の95パーセント、中学校の90.3パーセントとなっている。その夕食の時間を「非常に楽しい」と答える割合は、小学校で、44.0パーセントであるが、中学校では、24.5パーセントと低下している。しかし、「まあ楽しい」を含めると、小学校で、89.9パーセント、中学校で、86.7パーセントとなっている。

問15 好き嫌いは多いですか。(中学生は問16)

	小学生	中学生
非常に多い	67	62
多い	149	162
あまり多くない	297	253
全くない	73	81
	586	558



問16 嫌いな食べ物は何ですか。(中学生は問16)

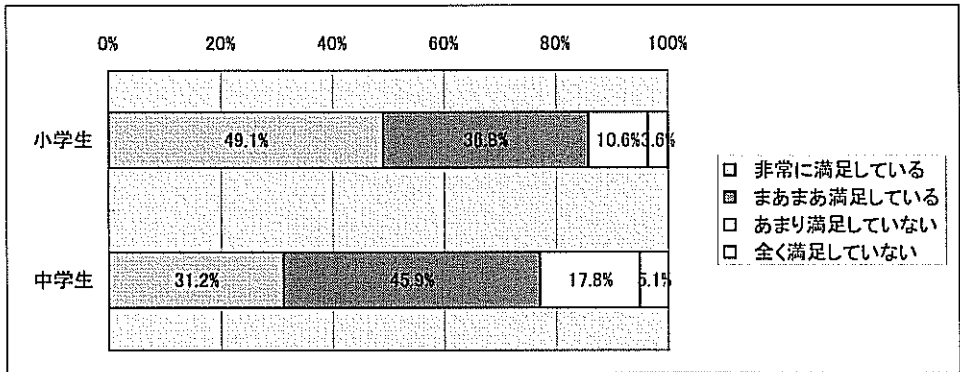
小学生	魚介類(79)・トマト(67)・ピーマン(67)・納豆・豆類(60)・なすび(50)・キノコ類(47)・ゴーヤ(42)・パセリ(16)・玉葱(13)・キュウリ(8)・人参(7)・ほうれん草(7)・その他少数(セロリ・肉類・牛乳・果物等)
中学生	魚介類(63)・納豆豆類(35)・ピーマン(35)・トマト(34)・なすび(32)・キノコ類(29)・人参(9)・玉葱(4)・その他少数(肉類・パセリ・セロリ・海藻類・果物等)

考察

好き嫌いについて、「あまり多くない」「全くない」の割合をみると、小学校では、63.2パーセントであり、中学校においても59.8パーセントとなっている。嫌いな食べ物は、小中学校の校種や男子、女子の性別に関係なく、「魚介類」「ピーマン」「トマト」「キノコ類」「納豆・豆類」となっている。

問17 あなたは現在の食生活について満足していますか。(○は1つ)(中学生は問18)
朝食

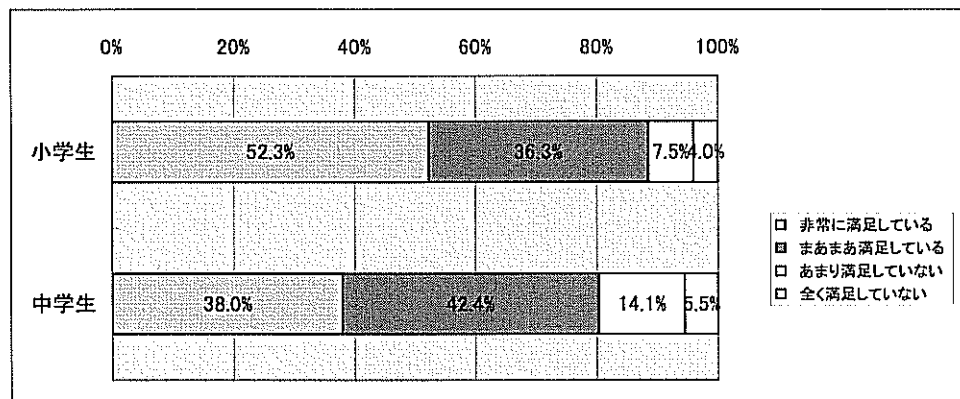
	小学生	中学生
非常に満足している	288	172
まあまあ満足している	216	253
あまり満足していない	62	98
全く満足していない	21	28
	587	551



考察 食生活における朝食に関する満足度は、小学校においては、「非常に満足している」が49.1パーセント、「まあまあ満足している」を含めて、85.9パーセントが満足していると答えているが、中学校では、それぞれ、「31.2パーセント」と「77.1パーセント」とその割合は低下している。

昼食

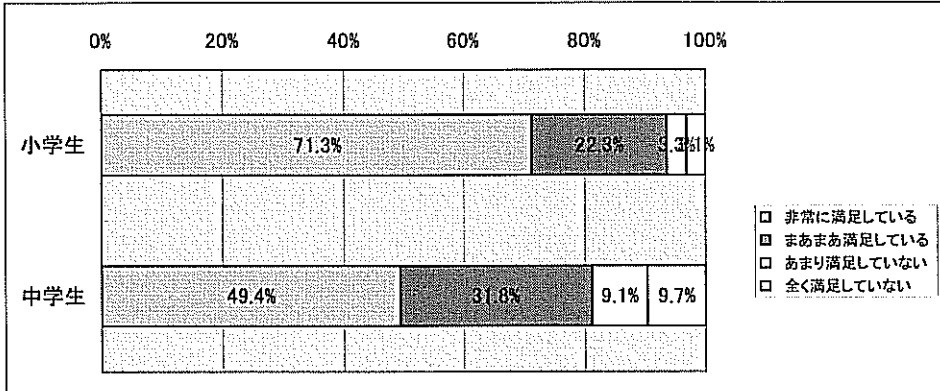
	小学生	中学生
非常に満足している	301	207
まあまあ満足している	209	231
あまり満足していない	43	77
全く満足していない	23	30
	576	545



考察 昼食については、小学校では、「非常に満足している」が52.3パーセント、「まあまあ満足している」を含めて、88.6パーセントが満足していると答えているが、中学校では、それぞれ、「38.0パーセント」と「80.4パーセント」となっている。

夕食

	小学生	中学生
非常に満足している	412	270
まあまあ満足している	129	174
あまり満足していない	19	50
全く満足していない	18	53
	578	547

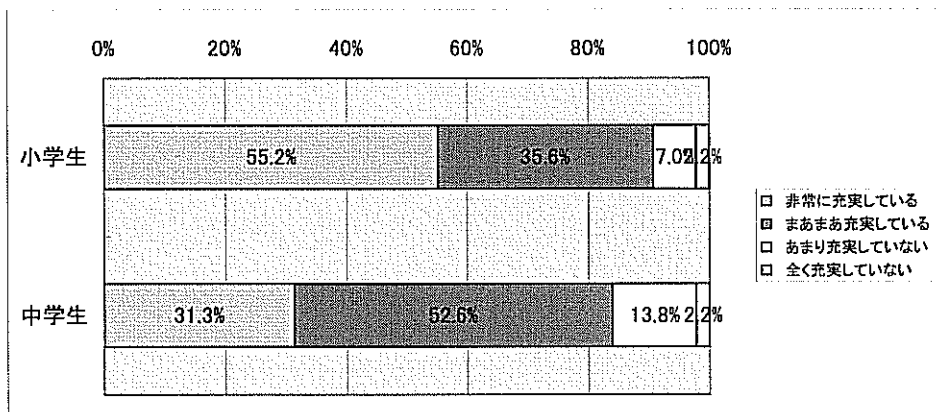


考察

夕食については、小学校では、「非常に満足している」が71.3パーセント、「まあまあ満足している」を含めて、93.6パーセントが満足していると答えているが、中学校では、それぞれ、「49.4パーセント」と「81.2パーセント」となっている

問18 毎日の生活が充実していると思いますか。その理由も書いてください。(○は1つ)(中学生は問19)

	小学生	中学生
非常に充実している	321	168
まあまあ充実している	207	282
あまり充実していない	41	74
全く充実していない	13	12
	582	536



小学生	
主な理由	
非常に充実している	・友達と仲が良く、遊んだり、しゃべったりして学校が楽しい(14)。 ・頼まれたことをきちんとし、普通に過ごしている(3)。 ・ご飯がおいしいから(2)。 ・最近好きな授業ができた(2)。 ・のんびりしている。 ・自由な時間があるから。
まあまあ充実している	・友達といて楽しいから(6)。 ・学校が楽しいから(3)。 ・家族友達と仲がよいから(2)。 ・ご飯がおいしいから(2)。 ・したいことができるから。 ・塾が楽しいから。 ・面白いことがある。 ・栄養もとれているし、おいしいから。 ・規則正しい生活をしているから。 ・たくさん食べているから。 ・妹や弟の面倒をみているから。 ・毎日おいしい食事を作っている。 ・今日あったことを話している。
あまり充実していない	・家族(兄弟)とよくけんかをする(6)。 ・勉強が難しい。 ・習い事がしんどい。 ・学校で嫌なことをいわれる。 ・部屋が散らかっているからいらいらする。
全く充実していない	・塾や英語が週4日であんまり休みがないから。 ・習い事が多くて友達と遊べない。 ・姉がケチだから

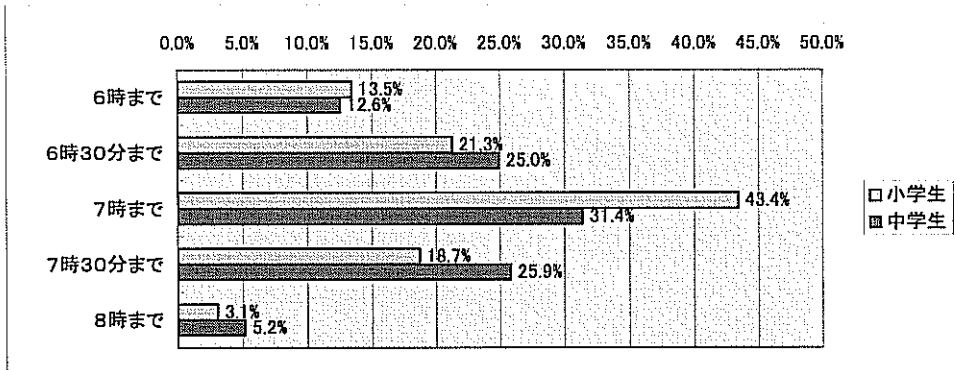
中学生	
主な理由	
非常に充実している	・友達と遊ぶのが楽しい(3)。 ・部活が楽しい(3)。 ・楽しい友達や家族がいるため(2)。 ・パソコンが楽しい。 ・毎日健康でいることができる。 ・学校もまあまあ楽しい。 ・不自由することではないから。 ・勉強も部活も安定している。 ・勉強などもしなくてはいけなくて、好きなことができるから。 ・毎食食べれているから。 ・いつも家族や友達と笑っているから。
まあまあ充実している	・部活があるから(4)。 ・学校が楽しいから(3)。 ・友達と遊べるから。 ・会話ができていけるから。 ・昼食を班で楽しく食べれる。 ・自分が昼食、夕食を作ることでコントロールできる。 ・バランスよく栄養がとれているから。 ・毎食抜くことなく食べられているから。 ・好きなことができる時間があるから。 ・笑顔でいられるから。 ・塾や習い事をしていけるから。
あまり充実していない	・寝る時間が少ない。(3)。 ・やりたいことがやれていない。 ・心から笑うことが減った。 ・部活以外はほとんど何をしていけるかわからない。 ・家でゴロゴロしているから。 ・マンガを読んでもばかりいるから。 ・体調をよくこわすから。 ・時間を無駄に過ごしているから。 ・学校の先生が嫌。 ・なんとなく、楽しくないときが多い。
全く充実していない	・塾などで寝るのが遅くなり、朝起きるのがつらい。

考察

毎日の生活に関する充足度については、小学校では、「非常に充実している」が男女合わせて55.2パーセントであり、男女別にみると、男57.1パーセント、女53.1パーセントとなっている。更に「まあまあ充実している」を含めると、90.8パーセントが充実と答えている。中学校では、「非常に充実している」が男女合わせて31.3パーセントであり、男女別にみると、男31.7パーセント、女30.9パーセントとなっている。更に「まあまあ充実している」を含めると、83.9パーセントが充実と答えている。その理由をみると、小学校では、「友達と仲がよいから」「学校が楽しい」「ご飯がおいしいから」「最近好きな授業ができた」等をあげており、中学校では、「部活があるから」「友達と遊べるから」「毎日健康でいる」「バランスよく栄養がとれるから」等をあげている。反対に、充実していない理由として、小学校では、「母とよくけんかをする」「塾や習い事が多くて友達と遊べない」「兄弟げんかが多い」「学校で嫌なことをいわれる」をあげ、中学校では、「寝る時間が少ない」「やりたいことがやれない」「体調をよくこわすから」「学校の先生が嫌」などをあげている。

問19 朝は、何時に起きますか。(〇は1つ)(中学生は問20)

	小学生	中学生
6時まで	79	70
6時30分まで	125	139
7時まで	255	175
7時30分まで	110	144
8時まで	18	29
	587	557

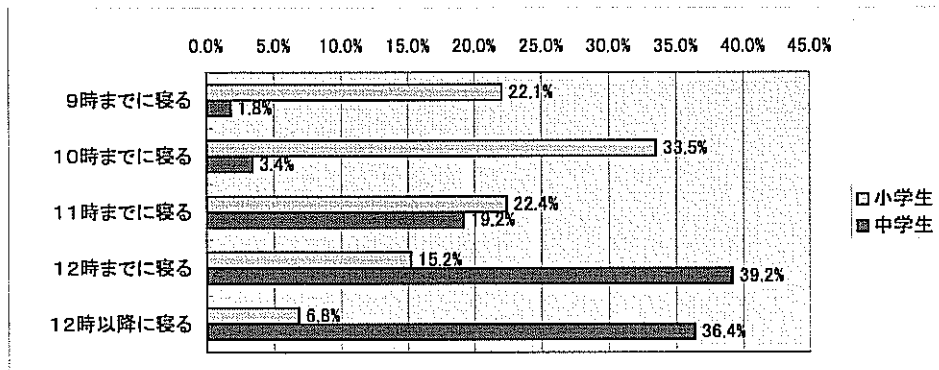


考察

小学生は、「7時まで起きる」のが、78.2パーセントで、中学生は、「7時まで起きる」のが、69.0パーセントとなっている。

問20 夜は、何時に寝ますか。(〇は1つ)(中学生は問21)

	小学生	中学生
9時までに寝る	129	9
10時までに寝る	196	17
11時までに寝る	131	95
12時までに寝る	89	194
12時以降に寝る	40	180
	585	495



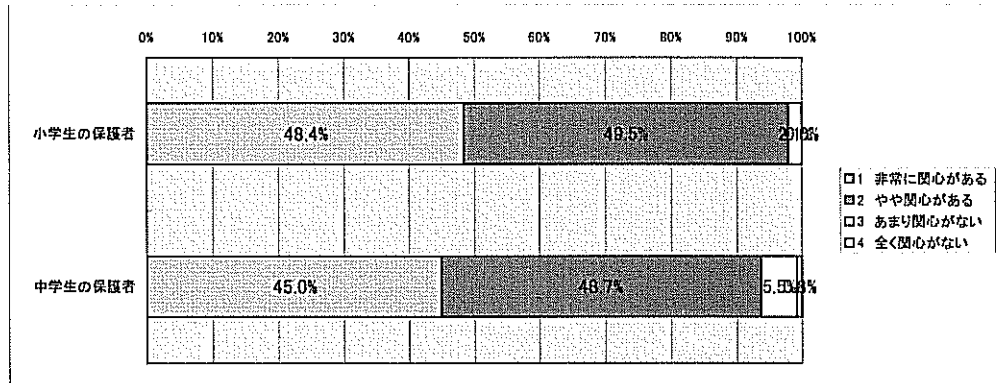
考察

小学生の寝る時間の一番は、「9時から10時まで」であり、33.5パーセントである。次が「10時から11時まで」「9時まで」と続いている。中学生の一番多いのは、「11時から12時までに」となっており、次いで「12時以降」「10時から11時まで」の順になっている。

小・中学生保護者用アンケートグラフ

問1 お子さまの食育について関心がありますか。(〇は1つ)

	小学生	中学生
1 非常に関心がある	276	227
2 やや関心がある	282	246
3 あまり関心がない	12	28
4 全く関心がない	0	4
	570	505

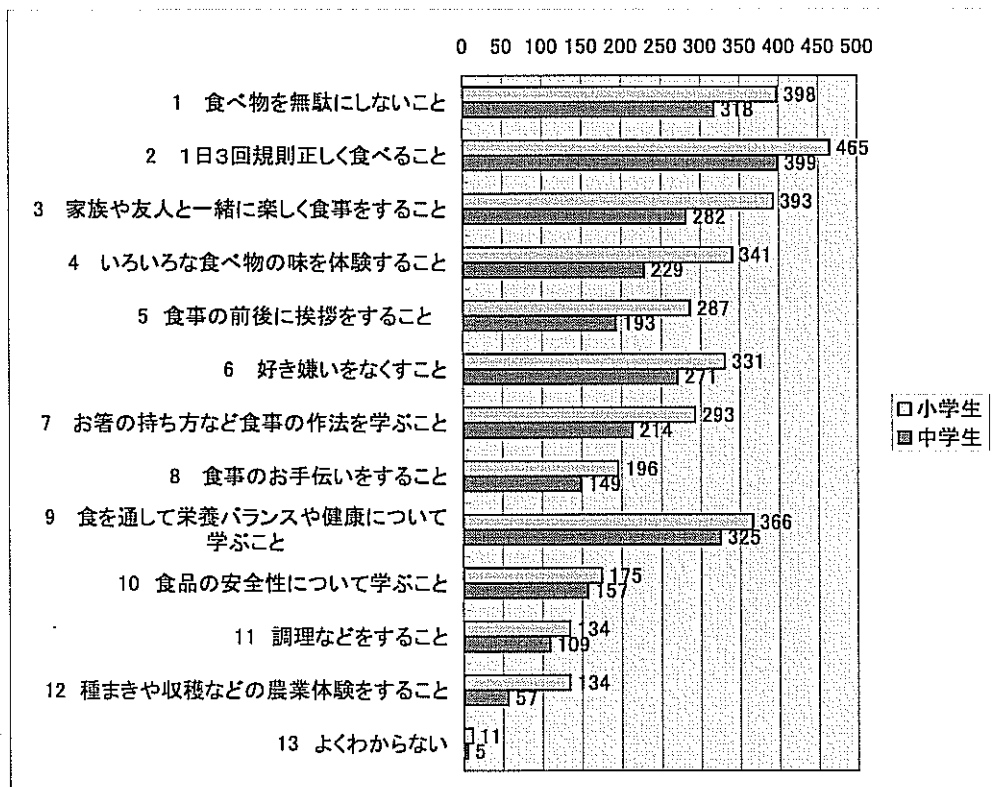


(考察)

平成17年度に実施した市民意識調査では、市民の78.5パーセントが「非常に関心がある」「やや関心がある」と答えていたが、今回の保護者アンケートにより、小学生の保護者の97.9パーセント、中学生の保護者の93.7パーセントが「非常に関心がある」「やや関心がある」と答え、食育の関心の高さが伺えます。

問2 お子さまの食育とはどのようなことだと思いますか。(複数回答可)

	小学生	中学生
1 食べ物を無駄にしないこと	398	318
2 1日3回規則正しく食べる	465	399
3 家族や友人と一緒に楽しく食事	393	282
4 いろいろな食べ物の味を体験	341	229
5 食事の前後に挨拶	287	193
6 好き嫌いをなくす	331	271
7 お箸の持ち方など食事の作法	293	214
8 食事のお手伝い	196	149
9 食を通して栄養バランスや健康	366	325
10 食品の安全性について学ぶ	175	157
11 調理など	134	109
12 種まきや収穫などの農業体験	134	57
13 よくわからない	11	5
	3524	2708

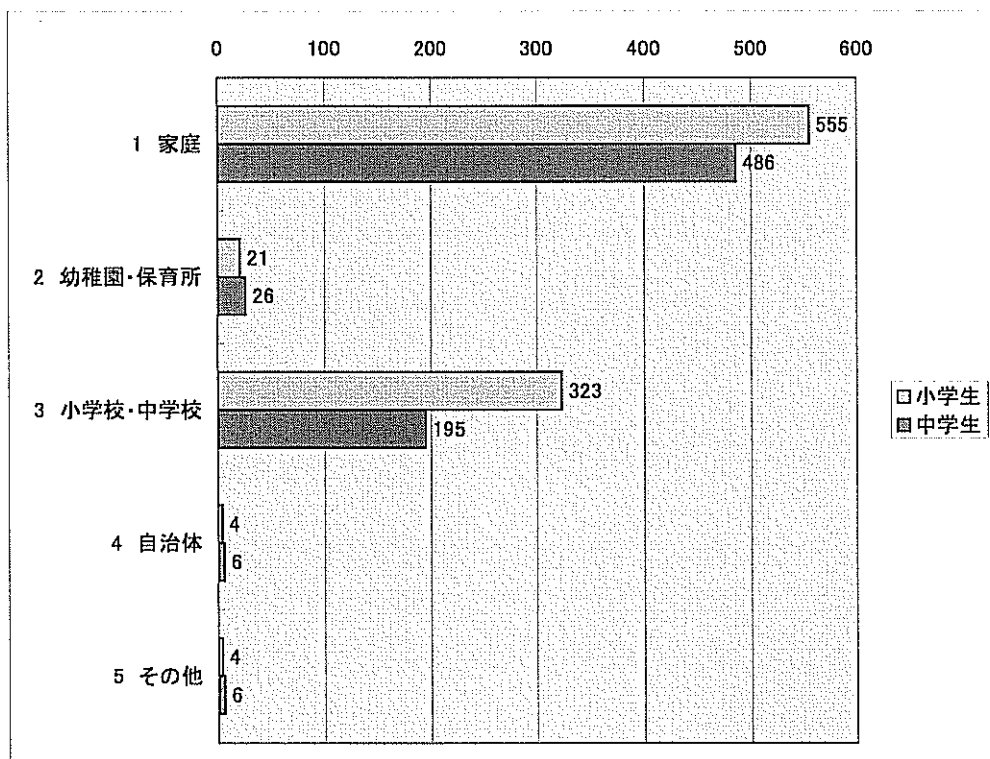


(考察)

小学生・中学生の保護者とも食育の内容として、「1日に3回規則正しく食べる」と「食べ物を無駄にしない」と考えており、次いで「食を通して栄養バランスや健康について学ぶ」と「家族や友人と一緒に楽しく食事をする」と考えている。

問3 食育はどのような場が主体となって行なうものだと思いますか。(〇は2つまで可)

	小学生	中学生
1 家庭	555	486
2 幼稚園・保育所	21	26
3 小学校・中学校	323	195
4 自治体	4	6
5 その他	4	6
	907	719

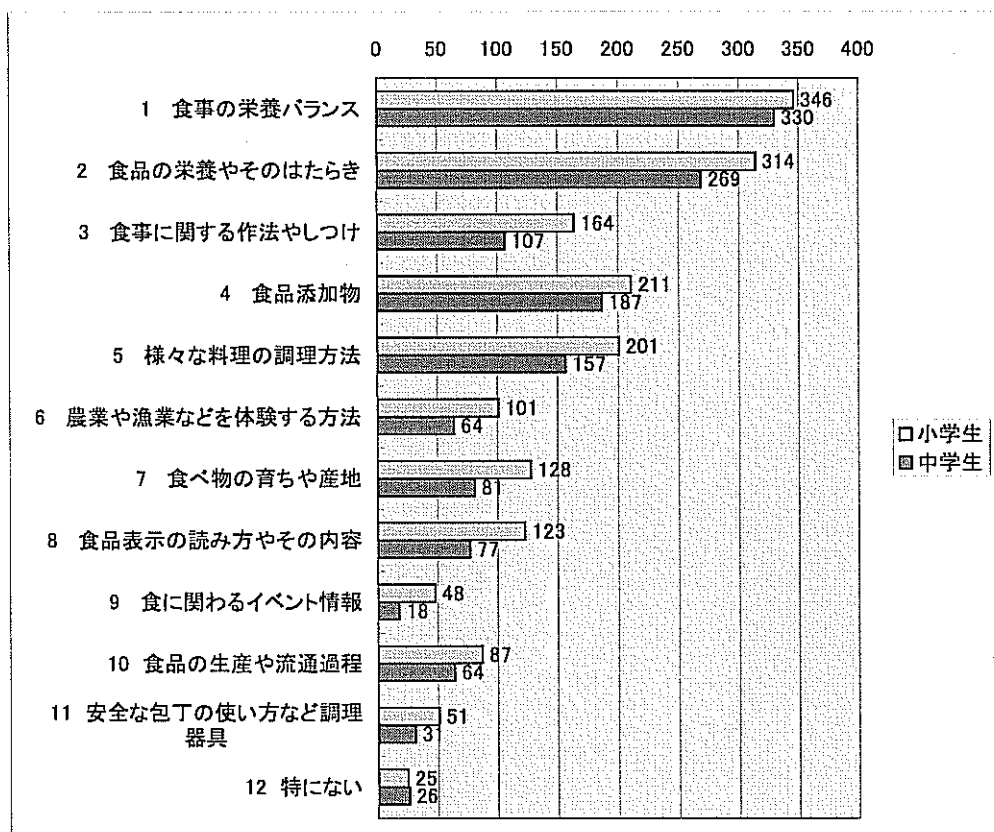


(考察)

小学生・中学生の保護者とも食育を主体的に行う場を、まずは家庭と考え、次いで学校で行われるべきであると答えている。

問4 お子さまの食育について、どのような情報が欲しいですか。
(複数回答可)

	小学生	中学生
1 食事の栄養バランス	346	330
2 食品の栄養やそのはたらき	314	269
3 食事に関する作法やしつけ	164	107
4 食品添加物	211	187
5 様々な料理の調理方法	201	157
6 農業や漁業などを体験する方法	101	64
7 食べ物の育ちや産地	128	81
8 食品表示の読み方やその内容	123	77
9 食に関わるイベント情報	48	18
10 食品の生産や流通過程	87	64
11 安全な包丁の使い方など調理器具	51	31
12 特にない	25	26
	1799	1411

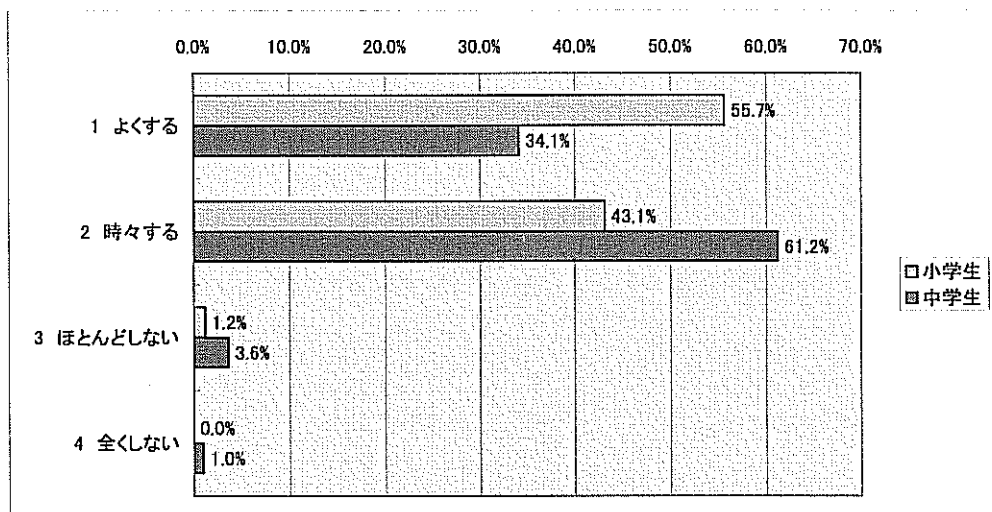


(考察)

小学生・中学生の保護者とも「食事の栄養バランス」「食品の栄養やそのはたらき」「食品添加物」についての情報が欲しいと答えています。

問5 お子さまに食事のマナーを教えたり注意をすることがありますか。(〇は1つ)

	小学生	中学生
1 よくする	320	170
2 時々する	248	305
3 ほとんどしない	7	18
4 全くしない	0	5
	575	498



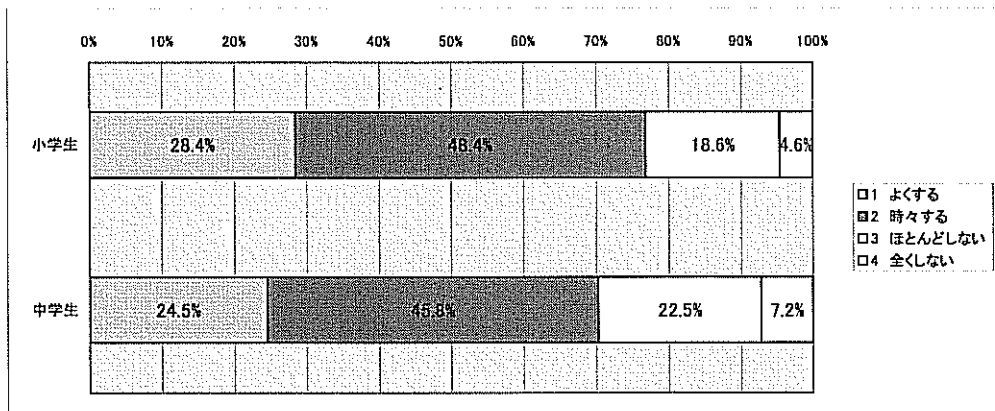
(考察)

食事のマナーを教えたり注意をしたりすることを、「よくする」と回答したのは、小学生の保護者で55.7パーセント、中学生の保護者は、34.1パーセントであった。「時々する」を合わせると、小学生の保護者で99.8パーセントであるが、中学生の保護者は、95.3パーセントである。

問6 お子さまは、あなたと一緒に次のようなことをしますか。(〇は1つ)

①料理を食卓に並べる

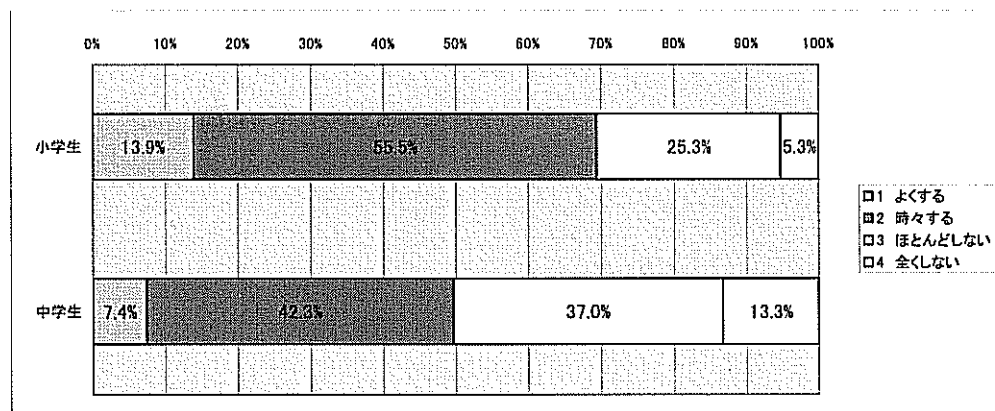
	小学生	中学生
1 よくする	161	122
2 時々する	274	228
3 ほとんどしない	105	112
4 全くしない	26	36
	566	498



(考察) 「料理を食卓に並べる」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、小学生の保護者が76.8パーセント、中学生の保護者が71.3パーセントとなり、その差は5.5パーセントとなっている。

②食料品の買い物

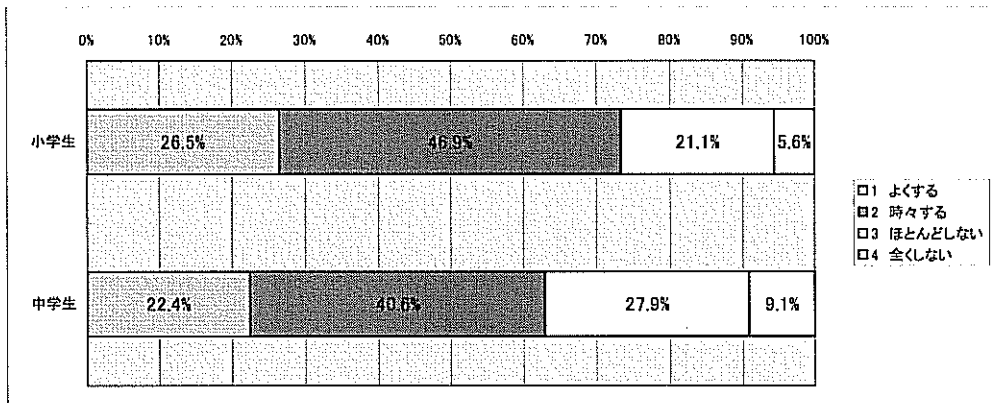
	小学生	中学生
1 よくする	79	37
2 時々する	316	210
3 ほとんどしない	144	184
4 全くしない	30	66
	569	497



(考察) 「食料品の買い物」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、小学生の保護者が69.4パーセント、中学生の保護者が49.7パーセントとなり、その差は19.7パーセントと開いている。

③後片付け

	小学生	中学生
1 よくする	152	113
2 時々する	269	205
3 ほとんどしない	121	141
4 全くしない	32	46
	574	505

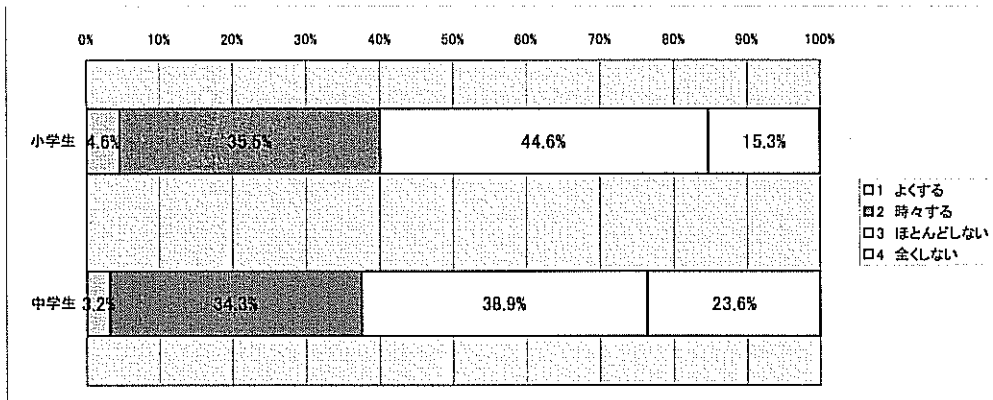


(考察)

「後片付け」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、小学生の保護者が73.4パーセント、中学生の保護者が63.0パーセントとなり、その差は10.4パーセントとなっている。

④夕食のメニューを考える(中学生は⑤)

	小学生	中学生
1 よくする	26	16
2 時々する	202	170
3 ほとんどしない	254	193
4 全くしない	87	117
	569	496

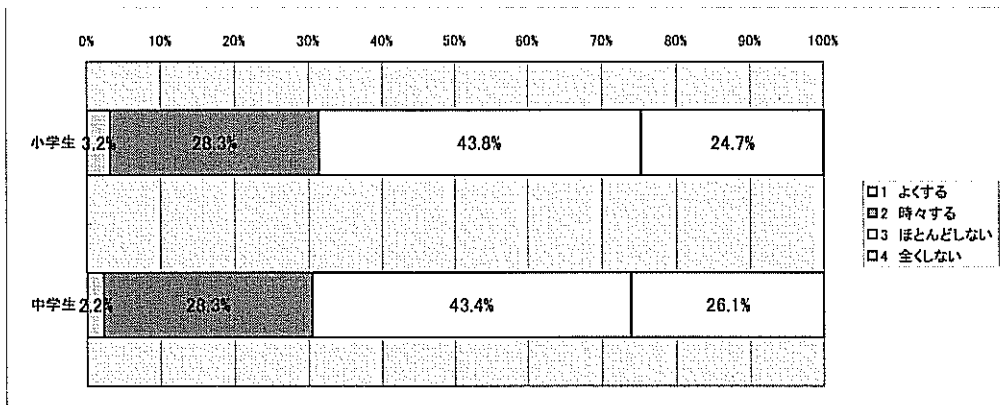


(考察)

「夕食のメニューを考える」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、小学生の保護者が40.1パーセントで、中学生の保護者が37.5パーセントとなり、その差は2.6パーセントとなっている。

⑤料理の盛りつけ(中学生は⑥)

	小学生	中学生
1 よくする	18	11
2 時々する	160	139
3 ほとんどしない	248	213
4 全くしない	140	128
	566	491

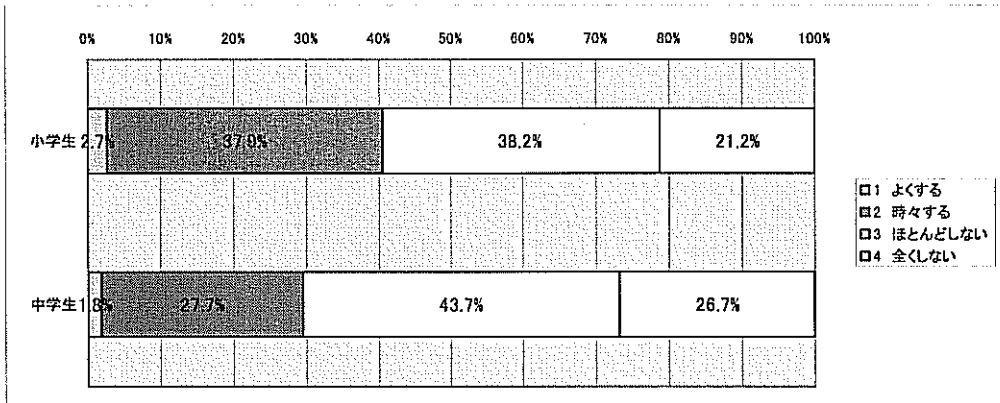


(考察)

「料理の盛りつけ」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、小学生の保護者が31.5パーセントで、中学生の保護者が30.5パーセントとなり、その差は1.0パーセントとなっている。

⑥料理の下ごしらえ(中学生は⑦)

	小学生	中学生
1 よくする	15	9
2 時々する	214	137
3 ほとんどしない	216	216
4 全くしない	120	132
	565	494

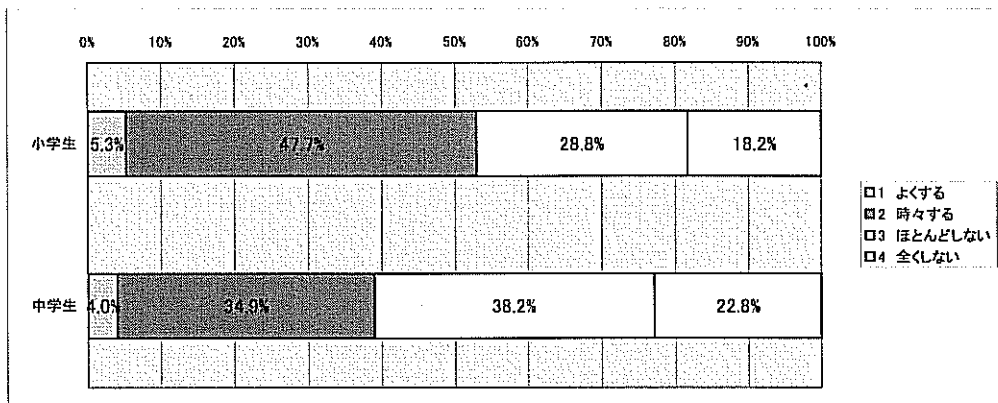


(考察)

「料理の下ごしらえ」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、小学生の保護者が40.6パーセント、中学生の保護者が29.5パーセントとなり、その差は11.1パーセントと開いている。

⑦材料を包丁で切る(中学生は⑧)

	小学生	中学生
1 よくする	30	20
2 時々する	272	173
3 ほとんどしない	164	189
4 全くしない	104	113
	570	495

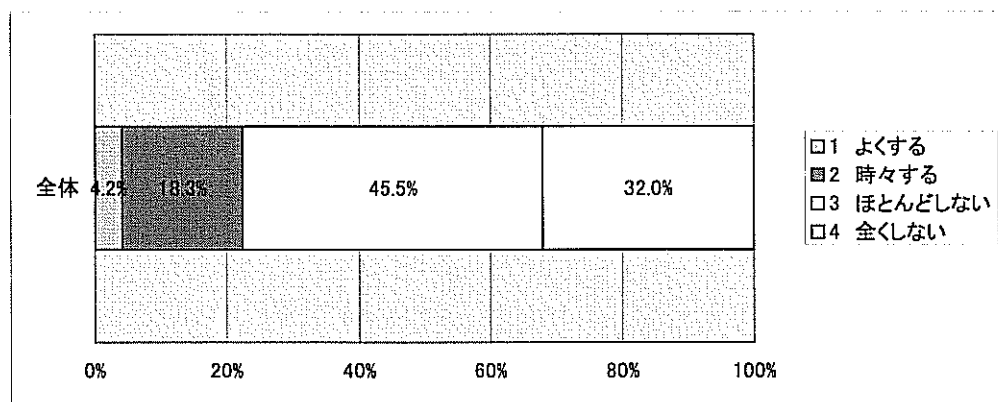


(考察)

「材料を包丁で切る」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、小学生の保護者が53.0パーセントで、中学生の保護者が38.9パーセントとなり、その差は14.1パーセントと開いている。

④弁当のメニューを考える(中学生のみ)

	合計
1 よくする	20
2 時々する	88
3 ほとんどしない	219
4 全くしない	154
	481

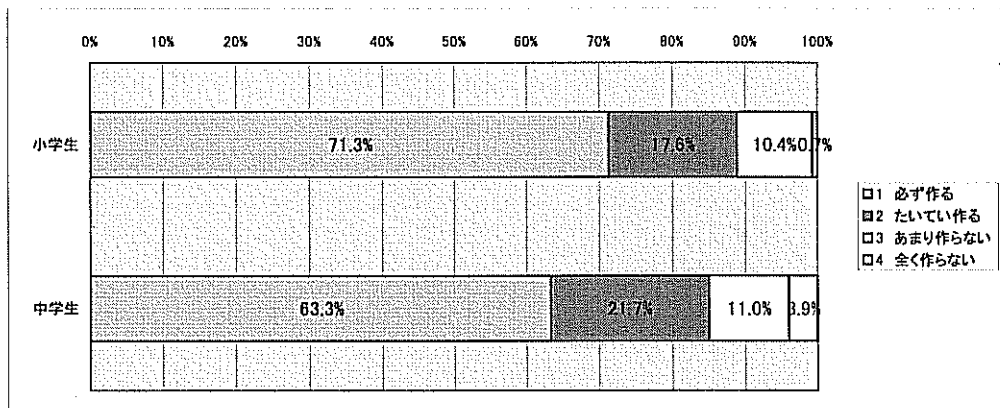


(考察)

「弁当のメニューを考える」という設問に対して、「よくする」と「時々する」を合わせると、22.5パーセントであった。

問7 毎日朝食を作りますか。(○は1つ)
その理由もお書きください。

	小学生	中学生
1 必ず作る	405	321
2 たいてい作る	100	110
3 あまり作らない	59	56
4 全く作らない	4	20
	568	507



理由 (小学生の保護者)

1 必ず作る

・朝食は1日のエネルギー源だから(8)。
 ・しっかり食べないと脳が働かないときくので、元気が出ない(5)。
 ・朝食抜きでの登校は考えられない(5)。
 ・1日の始まりの食事だから(4)。
 ・毎朝食べるから(3)。
 ・三食(朝食)をたべる習慣は付いているから。(3)。
 ・当たり前だから(3)。
 ・食べさせたいから(2)。
 ・朝食をとらないと授業に集中できないから(2)。
 ・朝食をしっかり食べてほしいから。
 ・朝食が一番重要。
 ・買い物は不経済だから。
 ・食べると体が目覚める。
 ・健康維持。
 ・体と脳を活動させるエネルギーだから。
 ・勉強に差し支えるから。
 ・家族全員そろうのは、朝食の時だけだから。
 ・朝食の大切さを知っているから。
 ・生活リズムを作るため。

2 たいてい作る

・パンが多い(7)。
 ・朝食は1日の始まりで大切(4)。
 ・朝食は食べないと脳の働きが悪くなるので、少しでも食べさせるようにしている(2)。
 ・少しでも食べて欲しいから(2)。
 ・メニューが偏らないため。
 ・あまり食べない・時間に余裕がない。
 ・朝は、しっかりと食べないといけないから。
 ・時々総菜パンのときがあるから。
 ・必ずとりたい。
 ・パン食の時は、自分で食べている(子どもが)。
 ・菓子パンやヨーグルトで済ませることもあるので。
 ・休日は遅く、ランチになる。
 ・一日の始まりの体制づくりのため。
 ・仕事が夜のため、朝起きるのが遅いときがあるため。
 ・当然のこのなので理由が思い浮かばない。
 ・食事をすることで体が働き出すから。

3 あまり作らない

・食べるのに時間がかかるので、パンや牛乳、果物、シリアル、ヨーグルトといった簡単なものですましている(8)。
 ・菓子パンを好んで食べるから(3)。
 ・作っても食べてくれないし、自分も食べたいと思わない(2)。
 ・朝は時間がないから(2)。
 ・ほとんどパンと牛乳のため、子どもが自分で用意する(2)。
 ・朝はあまり食べられない(2)。
 ・おかずを作っても手をつけない。
 ・食べないから。
 ・病気のため。
 ・パン食で、パン以外用意しても誰も食べてくれない。
 ・朝食時間がばらばらなので。
 ・パン食が多い。
 ・ご飯しか食べるものがないから。
 ・朝が弱い。
 ・前の晩ご飯の残りを食べているので。
 ・メインが夜になっている。
 ・早朝に仕事をしているから。
 ・朝は早く起きないので、あまり食べない。
 ・つくっても食べないので。
 ・味噌汁がなければ作るが、あれば作らず、おかずは昨日の残り物、のりをプラス、納豆にネギを入れ食べているので。

4 全く作らない

1日2食だから。パン食なのでフレークやヨーグルトなど並べるだけである。

理由 (中学生の保護者)

1 必ず作る

・1日のスタートとしての集中力、1日のリズム、体力づくりに大切(11)。
・活動するための体力や脳にも大切なエネルギーだから(10)。・朝食は大切だから(8)。
・お弁当の残りを食べさせている(3)。・体温を上げ、脳の働き、頭の回転をよくする(3)。
・規則正しい生活をし、健康管理のため(3)。・当たり前のことだから(2)。・朝食は1日の基本だから(2)。
・必ず食べる習慣になっている(2)。・お腹をすかせて起きてくる(2)。・成長期で栄養が必要。
・栄養のバランス。・便も規則正しく出るから。・朝食を食べないと学校に行かないから。
・1日3食必ず食べる。・昼まで持たない。・パン食が主だが、フルーツヨーグルトをつけるようにしている。
・屋に野菜が摂れないので、朝に摂る。・食べないと疲れる。・ご飯をたべるため、味噌汁、卵焼きを作る。
・最も大切な食事と思うから。・かむことで、脳を目覚めさせるため。・医食同源。・朝食は必ず食べる。
・家族が心も身体も健康であることを願っているから。・1日3食正しく食べてほしいから。
・身体にとってはもちろん、心にとっても大切なもの。・自分で半分はさせている。(パンを焼く等)
・朝食をとるとで内臓が動き、1日のリズムができるから。・お腹がすいては、元気がでないから。
・本人の朝の気分で食べたり、食べなかったりする。・健康や成長に大切。

2 たいてい作る

・1日の始まりで大切だから(5)。・弁当を作らないといけなから(3)。・たまには外食するから(2)。
・トーストのみですませるときは、子どもがしてくれる(2)。・時々パン食ですませるから(2)。
・学校が休みの日は、朝が遅いので、朝屋いっしょになっていることが多い。・菓子パンだけの日がある。
・仕事で朝早く出るときがあるのでなかなかつくれない。・寝坊したら作れない。・菓子パンの時もある。
・パン食が多いため、最近味噌汁を食べるようになった。・前日の残り物を食べるから。・朝の気分による。
・朝食は食べないと力が出ないから。・生活面、健康面で大切だから。・疲れているときは作れない。
・お弁当のおかずの残りや、調理パン、おにぎり、ヨーグルト、野菜ジュースなどを食卓に並べ、本人が好きなものを食べている。

3 あまり作らない

・菓子パンやフレーク、ゼリー、シリアルが多いから(5)。
・弁当づくりで時間がなく、パンや残り物で済ませている(5)。・作っても食べないことが多い(2)。
・パン食だから(2)。・時間がなく食べられない(2)。・子どもが自分でするから。・コンビニで売っているから。
・いらなるといわれるから。・食欲がないから。・父子家庭のため手が回らない。
・朝は温めたりするぐらいで特に作るという作業はしない。・仕事で朝早く家を出るから。
・面倒なので加工品を並べるだけである。

4 全く作らない

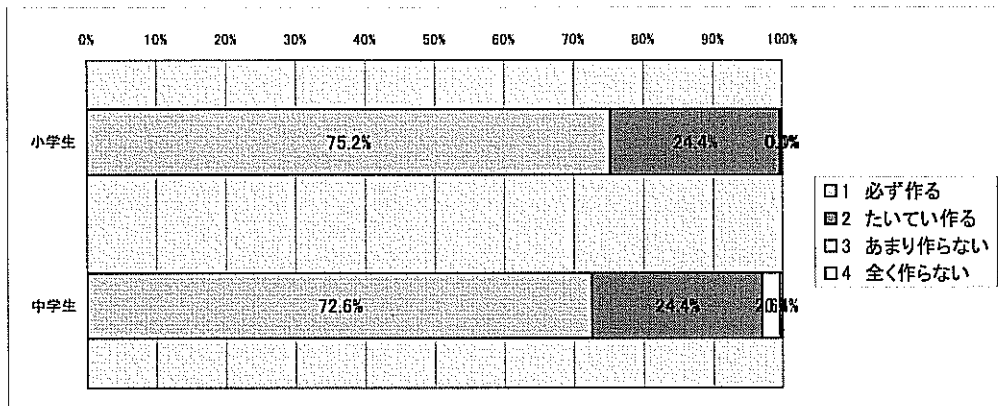
・パンと牛乳だから。・仕事の関係で。・朝は忙しいから。・祖母が作るから。・朝ぎりぎり起きない。

(考察)

毎日朝食を作りますかとたずねたところ、小学生の保護者の88, 9パーセント、中学生の保護者の85, 0パーセントが「よくなる」と「時々する」と答えています。また、「あまり作らない」や「全く作らない」と答える理由のほとんどが、「朝食はパン食のため」と答えている。

問8 毎日夕食を作りますか。(〇は1つ)
その理由もお書きください。

	小学生	中学生
1 必ず作る	428	363
2 たいてい作る	139	122
3 あまり作らない	2	13
4 全く作らない	0	2
	569	500



理由 (小学生の保護者)

1 必ず作る

・家族でおいしく、楽しく食事をしたいから(10)・親として作るのは当然(6)・当たり前だから(3)。
 ・親子の大切なコミュニケーションの時だと思う(3)・家族が食卓を囲む唯一の時間だから(3)。
 ・健康のため(3)・手作りの料理を家族に食べてほしいから(3)・1日3食は必ず食べるものだから(2)。
 ・家族一緒に同じものを食べることで食事の楽しさを感じてほしい(2)・充実している・ゆったりできる。
 ・習慣になっているから・作って当然!!この質問自体がおかしい・家庭の味を覚えてもらうため。
 ・経済的にも栄養バランスも把握しやすい・1日3食規則正しい食事、規則正しい生活を送るため。
 ・祖父母と一緒に食べるから。

2 たいてい作る

・時間がないときなど時々は外食になる(18)。
 ・外出で遅くなった時や仕事の関係で惣菜(すし、サラダ類、煮物など)で済ませる(4)。
 ・実家で食べることがあるので(2)・食品添加物や栄養のバランスが気になる・仕事が忙しいため。
 ・少しでも多くの食品を口にすることができるように・バランスよく食べて欲しい・祖母が作るから。
 ・土日など出かけたとき外食することもあるので・家で作って食べる方が安い・塩分等を調節するため。
 ・たまに外買って来た惣菜で、すますことがある・家計のやりくりや栄養バランスを考えるため。
 ・外食は味を知るためでもある・考えた食事を与えたい・外食だと好きなものしか食べないから。
 ・朝食があまり作れないから・毎日同じ味付けのものや、肉魚など続かないようにしている。

3 あまり作らない

仕事が遅いので祖母にまかせている *仕事が忙しいので

4 全く作らない

なし・無回答

理由 (中学生の保護者)

1 必ず作る

・家族との大切な時間(会話、コミュニケーションなど)だから(9)。・当たり前だから(9)。
・栄養バランスの良い食事になりたいから(5)。・外食は、栄養、安全面で不安(4)。
・子どもの成長に大切だから(3)。・家族の体(健康管理)のため(3)。・食費の削減のため(3)。
・好き嫌いに関係なく家で心を込めて作った料理は、味わってほしい(3)。・毎日楽しみにしているから(2)。
・1日の中で1番楽しみにしている(2)。・仕事で遅くなっても、粗食でも家で作る味付けがすきだから。
・できるだけ手作りを食べさせたい。・子どもの栄養を考えて。・家でゆっくり食べたいから。
・子どもが食べ盛りだから。・1日の終わりに何を食べるのか楽しみにしてほしいし、楽しみにしてくれている。
・三食を規則正しくとることは、生きる力、生活力を養うことの一部である。・手抜きでも作る。
・夕食が一番栄養がとれるので必ず3品作って食べている。・健康な生活を送るため。
・買ってきた惣菜だと栄養が偏ったり添加物も気になるし、味付けも口に合わないことが多いので、私が作ります。

2 たいいてい作る

・休日や仕事の関係などで、家族で外食をすることがあるから(5)。・当たり前のこと(3)。
・仕事で遅くなったときは、総菜を買うことが多い(2)。・外食や家族がそろわない時、作らないときがある。
・外食以外はたいいてい作る。・家族の食生活が大切だから。・家で作った食事の方が喜ぶから。
・親が近くにいるためおかずを作ってくれた時はそれを頂いている。・外食が多いと、野菜不足になるから。
・食事は夜が中心。・メインだから。・家族の回らん。・家族の会話が楽しいから。・外食は少ない。
・仕事で帰りが遅くなると子どもが作る。・野菜を採りたいから。・夕食だけは、きちんと食べさせたい。

3 あまり作らない

仕事の関係で。 * 祖母が作ってくれる。

4 全く作らない

なし・無回答

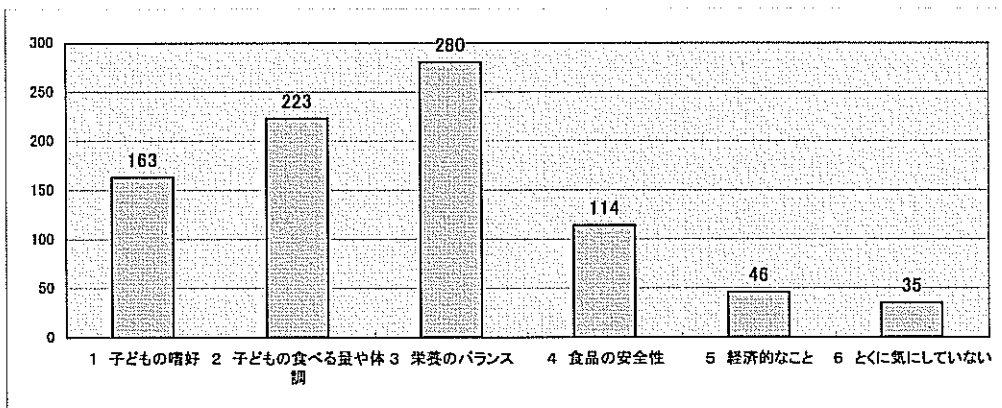
(考察)

小学生の保護者の99, 6パーセント、中学生の保護者の97, 0パーセントが「必ず作る」と「たいいてい作る」と答えている。

問9 弁当を作る時、気をつけておられることは何ですか。(中学生のみ)

(○は2つまで可)

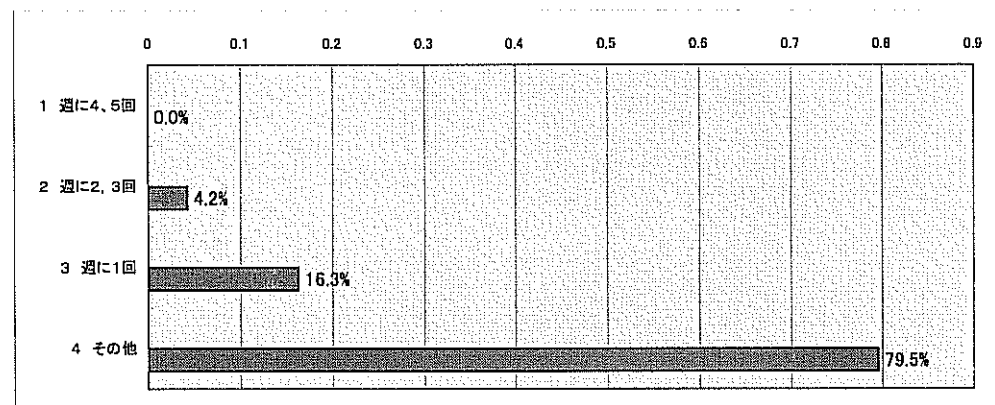
(中学生)	合計
1 子どもの嗜好	163
2 子どもの食べる量や体調	223
3 栄養のバランス	280
4 食品の安全性	114
5 経済的なこと	46
6 とくに気にしていない	35
	861



問10 弁当のかわりに、学校購買部をどの位利用しますか。(中学生のみ)

(○は1つ)

(中学生)	回数	合計
1 週に4、5回	0	
2 週に2、3回	19	
3 週に1回	73	
4 その他	357	
		449

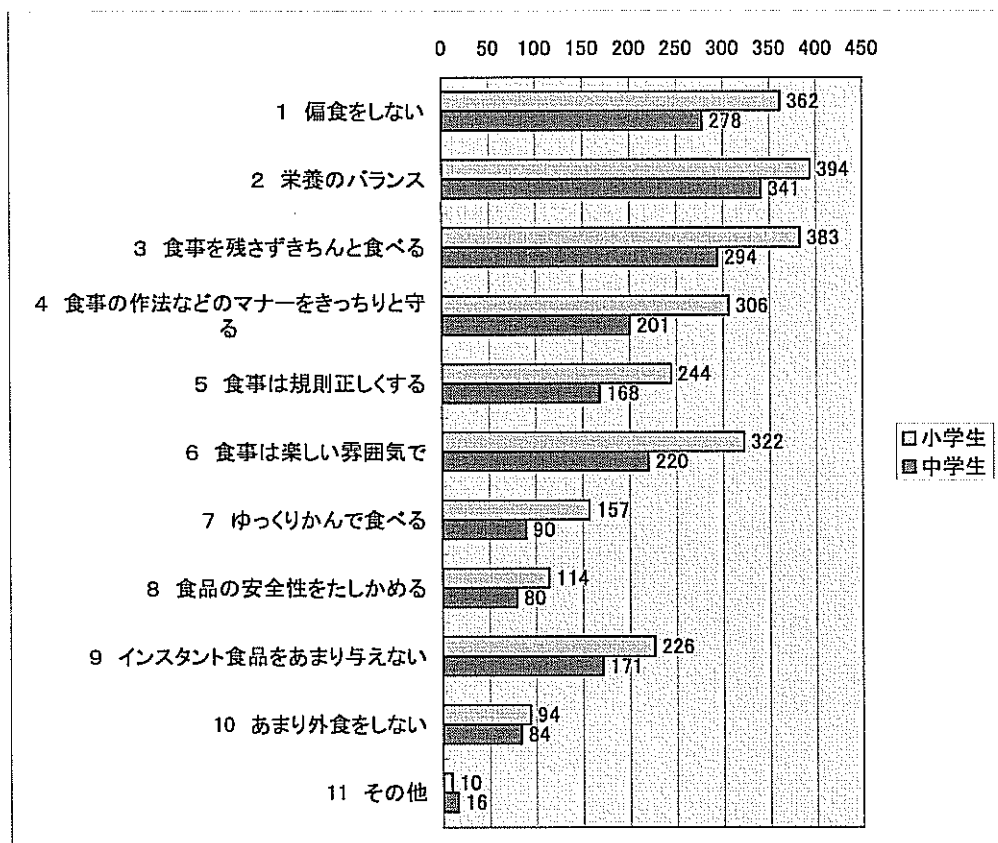


その他 利用しない(多数)、ほとんど利用しない、年に数回、2週間に1回、月2回、月3回、子どもが要求したとき、体調が悪く弁当を作れないとき

(考察) 弁当を作る時、気をつけていることは、「栄養のバランス」、「子どもの食べる量や体調」、「子どもの嗜好」の順でした。また、弁当のかわりに、学校購買部をどの位利用しますかとたずねたところ、「週に1回」が16.3パーセント、「その他」が79.5パーセントでその理由のほとんどは、「利用しない」でした。

問9 あなたのお子さまの食生活で注意していることは何ですか。(中学生は問11)
(複数回答可)

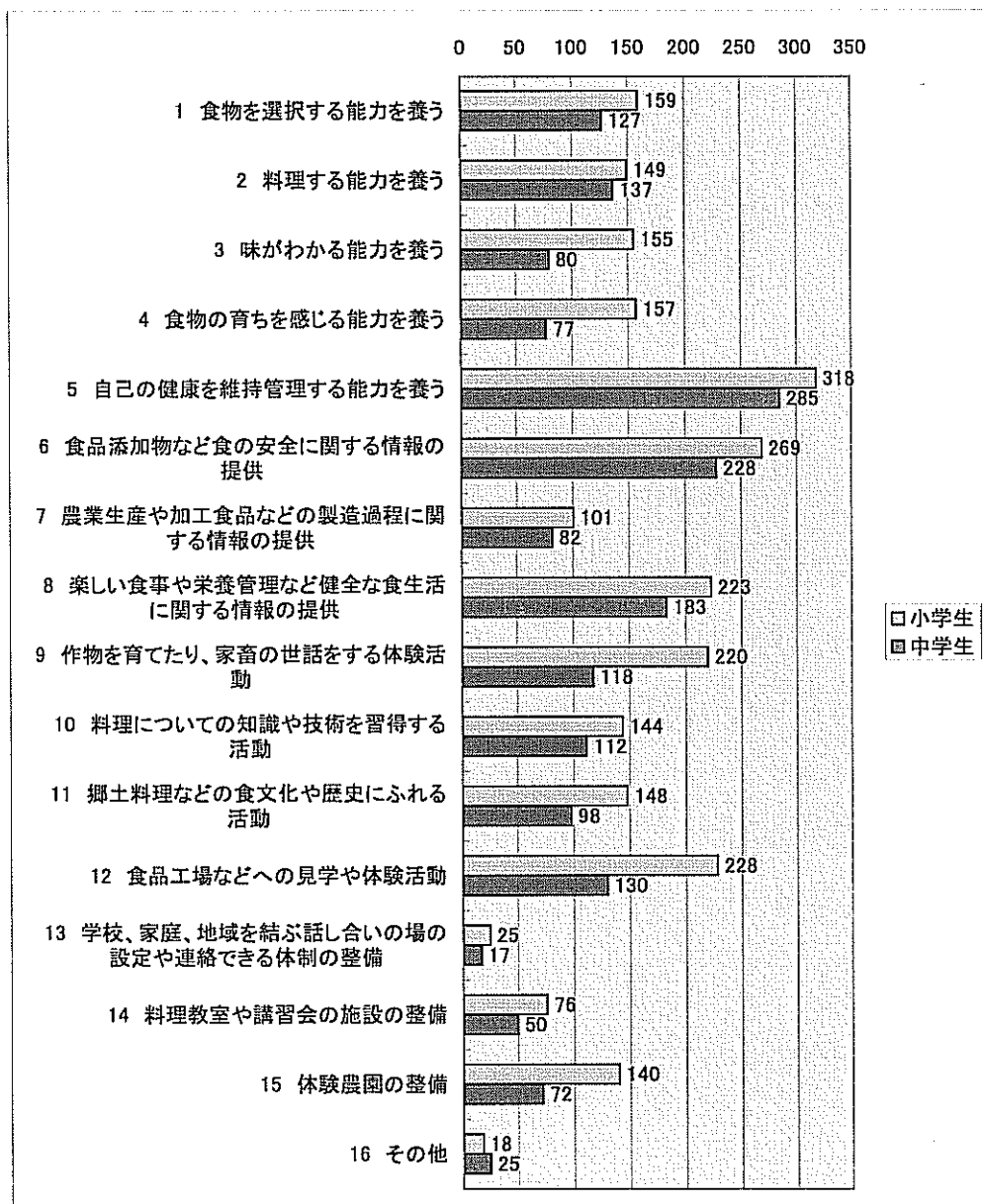
	小学生	中学生
1 偏食をしない	362	278
2 栄養のバランス	394	341
3 食事を残さずきちんと食べる	383	294
4 食事の作法などのマナーをきっちりと守る	306	201
5 食事は規則正しくする	244	168
6 食事は楽しい雰囲気です	322	220
7 ゆっくりかんで食べる	157	90
8 食品の安全性をたしかめる	114	80
9 インスタント食品をあまり与えない	226	171
10 あまり外食をしない	94	84
11 その他	10	16
	2612	1943



(考察) 食生活で注意していることは、小学生・中学生の保護者とも、「栄養のバランス」、「食事を残さずきちんと食べる」、「偏食をしない」、「食事は楽しい雰囲気です」、ということに意識している保護者が多い。

問10 食育を進めるにあたって、教育委員会や学校に求めることは何ですか。(中学生は問12)
(複数回答可)

	小学生	中学生
1 食物を選択する能力を養う	159	127
2 料理する能力を養う	149	137
3 味がわかる能力を養う	155	80
4 食物の育ちを感じる能力を養う	157	77
5 自己の健康を維持管理する能力を養う	318	285
6 食品添加物など食の安全に関する情報の提供	269	228
7 農業生産や加工食品などの製造過程に関する情報の提供	101	82
8 楽しい食事や栄養管理など健全な食生活に関する情報の提供	223	183
9 作物を育てたり、家畜の世話をする体験活動	220	118
10 料理についての知識や技術を習得する活動	144	112
11 郷土料理などの食文化や歴史にふれる活動	148	98
12 食品工場などへの見学や体験活動	228	130
13 学校、家庭、地域を結び話し合いの場の設定や連絡できる体制の整備	25	17
14 料理教室や講習会の施設の整備	76	50
15 体験農園の整備	140	72
16 その他	18	25
	2530	1821



その他

(小学校)・育ち盛りである中学生に栄養のバランスのとれた給食をお願いしたい(9)。【・今この自治体もその方向なのに伊丹は議題がさしもどされました。納得いきません。(中学校給食のこと)・お弁当では、なかなか栄養バランスがとれない。みんなと同じものを食べ、偏食しないように心がけができそうである。】・食べ物を粗末に扱わせない。給食もきちんと食べるよう指導してほしい。・輸入食材の危険性について、毒性テーブルを各家庭に配布してほしい。・家庭でできないことをして欲しい・好き嫌いなく食べられることが健康の第一条件。・四季折々にあった旬の食材の使用・メニューを子ども達にも教えていただければ。・個人では難しい情報の発信や、工場などの見学。・家庭でできないことをして欲しい。・給食等なるべく残さず食べて欲しい。・味覚を育てる意味でも、中学校までは、安易に香辛料の強い韓国料理やタイ料理は与えないでほしい。

(中学校)・給食を実施してほしい(6)。【友達と同じものを食し、寒いときには温かいものを口にでき、汁物も食べられるため。全員統一された栄養がとれる。】。・昔に比べ、仕事を持つ母親が増えています。朝、本当に体調が悪いとき子どものお弁当はストレスになります。仕事持っていない方はやはりストレスが少ないのではと思います。・バランスのよい安価な給食。】・何も求めない。・家庭ですることなので何もありません。・食欲がわくようにするためにどうすればいいかを考えているから。・食生活をおろそかにすると、どんな弊害があるかを中学生向けに単純、明瞭に繰り返して言ってほしい。

(考察)

食育を進めるにあたって、教育委員会や学校に求めることは何ですかとたずねたところ、小学生・中学生の保護者とも上位は、「自己の健康を維持管理する能力を養う」、「食品添加物など食の安全に関する情報の提供」、「楽しい食事や栄養管理など健全な食生活に関する情報」を求めている。